せせらぎ

No. 425



赤く輝く近江富士 2024年12月撮影

2025年3月





●表紙からのメッセージ
●リレーエッセイ 【私のひとりごと】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
●1月例会山行【妙理山】
●4月例会山行案内【花見山行 石清水八幡宮】
●会員山行記録(1月)

今月の予定

- ■3月1日(土) 例会山行【銀杏峰】後日メール配信予定
- ■3月30日(日) 総会・定例会議 コミセン野洲

表紙からのメッセージ

朝、窓から外を見ると三上山が赤く輝いていました。 妻がこの写真をNHKの夕方の番組に投稿したら、 気象予報士の石井さんから電話が掛かってきて、「季節の便り」に 採用され喜んでいました。 昨年の10月で還暦を迎えることができました。

還暦を迎えても、健康な生活ができ、仕事したり、山に登ったり、お酒を飲んだり、旅行 したりできることは幸せで、大変ありがたいと感じています。

若いころは 60 歳といったら、立派に勤め上げて仕事を辞め、縁側でお茶を飲んだり、盆栽をしたりして、日がな一日のんびりして過ごすという勝手な印象を持っていたのですが、いざ自分が 60 歳になってみると、まだまだ若輩者で、そのような余裕もなく、これからもうひと踏ん張りしなくてはと感じます。

人から60歳の自分はどのように見られているのでしょうか・・・

そういえば先日、会社で「360°評価」という、誰が評価したのか個人名は分からないようにして、上司、同僚、部下が対象者を4段階評価するという人事主催の会が行われたのですが、自分の思っている自分と、他の人が感じている自分とのギャップに思わずのけぞってしまいました。

たくさんの管理職が参加し、多くの人がのけぞっていたところをみると、自分が思う自分と、他人がみる自分とは、皆、かなりギャップがあるのだなと思われます。

人事担当の方は、悪い評価はマイナスに考えるのでは無く、まだ伸びしろがあると考えて、そのギャップを埋めて理想の自分にステップアップしてくださいと指導してくれるのですが、もう60年も自分をしていて、今の自分が染みついているのに「それは難しいなあ・・・」と思いつつ、でも定年も延びてまだ先があるし、納得できるところは人の意見も真摯に聞いて自分を磨いていかないとなあと考える今日この頃です。

プライベートでは会社のような評価システムが無いので、私はどのようにみられているのか、年相応と思われているのか、それとも60歳にしてはまだ若いなあと思われているのか、多くの人の意見を聞くことは難しいのですが、たぶん後者だろうなと思いつつ、時々、自分を見つめて修正していけたらと思います。



余呉トレイル 妙理山 (901M)

T.K

- ◆ 実 施 日 2025年1月19日(日)
- ◆ 天 候 晴れ
- ◆ 参 加 者 T.K(CL・車) K.K(SL・ブログ) F.G(写真・記録) T.K 4名
- ◆ コースタイム 6:30竜王コンビニ

8:10余呉菅並

12:20妙理山

13:10下山開始

15:50余呉菅並

17:40 竜王コンビニ

◆ 交 通 費 走行距離(竜王コンビニ〜余呉菅波 P):158 k m(往復)

高速道路料金(竜王IC~木之本IC) :2700 円 (往復)

参加人員:4名 車数:1台

一人当りの負担額:1900 円 (158km×30¥/km+2700¥) ÷4 名=1860 円)

中央分水嶺を源流とする高時川沿いの、大黒山・安蔵山・妙理山は、高時三山(近江百山、琵琶湖の北に連なる山)と呼ばれているそうです。今回は、雪の妙理山を歩きました。

竜王コンビニから約1時間15分で滋賀県長浜市余呉町菅波にある六所神社前に着きました。ゆっくり準備をして、神社のトイレをお借りし、しっかり雪があったのでワカンやスノーシューをつけてスタート。神社裏からいきなりの急登です。冬枯れの林から妙理山が見えると、気分が上がりました。晴天で風もなく、たっぷりの雪も締まっていてとても歩き易かったです。調子よく歩いて、気づけば東妙理山を過ぎていました。途中で昼食休憩を取り、出発から4時間50分後妙理山頂上。下山時に東妙理山のピークを探しましたが見つかりませんでした。西側に横

山岳や金糞岳がでっかく見えました。岐阜県との県境の山々もすっきり見え、冬ならではの景色を堪能しました。 登り初めの急登を下るときスノーシューでは怖くて、外してツボ足で歩きました。ワカンはそのまま下りられました。 16 時下山、この季節にしてはぎりぎりの行程でした。





妙理山

なめこかなぁ?



初めての冬山「妙理山」でした。出だしからワカン をつけての山行

もたもた仕出しでCLに迷惑をおかけしてばかりで したが、幸い快晴好天にめぐまれ山頂踏破。お世 話になりました。





2年ぶりの雪山ハイキングでした。

久しぶりのわかん。最後尾で自分の足を踏んで こっそり何度も転んでました(笑)

お天気に恵まれて、眺望も満喫。 横山岳西尾根のラインそそられました。 登りに行きませんか!

滋賀北部ではまれな快晴、上谷山・三周ヶ岳・ 金糞山・横山岳等がすっきり、晴天に恵まれこん な雪景色に出逢うとはラッキー! 景色を楽しみ ながらあっという間の山頂でした。また、前日の トレースがしっかり残っており、雪質もスノーシ ューにピッタリで非常に歩き易かったです。

最後に参加者一人一人細やかな心配りのおかげで、安全で楽しい山行になったことを感謝します。





まだ風が冷たく、寒い日が多いですが花見山行の案内です。 2ヶ月先の計画ですが 、せせらぎに掲載させて頂きます。

日 時 4月6日(日)

場 所 石清水八幡宮 背割堤 京都府八幡市 (やわた)

行程 集合…京都駅 近鉄乗り場 改札口手前 8時30分

京都駅 8時42分 近鉄京都駅線急行⇒

丹波橋 9時03分 京阪電車に乗り換え⇒

石清水八幡宮駅 9時15分

※石清水八幡宮 ⇒ 背割堤(昼食)

石清水八幡宮

日本三大八幡宮の一つ。社名は、男山の中腹に涌く霊泉「石清水」に因み、 厄除の神社としても知られる。現社殿(国宝)は三大将軍徳川家光の造営

背割堤(せわりてい)

宇治川と木津川を隔てる堤防。春には、1.4 km続く桜のトンネルが名所

三月中頃には、再度お知らせをさせて頂きます。



2025年1月山行記録

			参加者数		ブ
山行期間	山域·山名	例会等	会員	会員外	ロ グ 掲 載
1/2	愛宕山		1		
1/5	大比叡山	例会	12		0
1/8	愛宕山		2		
1/12	赤坂山(824m)	例会下見	4		
1/13	愛宕山		2		
1/18	蛇谷ヶ峰		1		
1/18	大文字山		1		
1/19	妙理山	例会	4		0
1/26	金勝アルプス		1		
1/26	皆子山		1		

[※] コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、 実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。